

老神温泉 湯元華亭

Oigami Onsen Yumoto Hanatei
(群馬県沼田市)



外観

関越道沼田 IC で下りた先では様々なアクティビティーが楽しめる。主なものは尾瀬、吹割の滝での観光、スキー、果物狩り、登山、各地の温泉といったところであろうか。また、ちょっと足を延ばせば日光までドライブが可能だ。今回、我々取材班は日本百名山の至仏山を登り、登山の疲れを癒すために老神温泉までやってきた。

湯元華亭は、老神温泉の一番奥にある日帰り入浴施設だ。国道 120 号線から分岐する道は次第に狭くなり、最後に赤い吊り橋を渡る。右側に見える建物が湯元華亭である。

下駄箱の鍵をフロントに預け、温泉のある下の階へ向かう。脱衣室前には 100 円返却方式の貴重品ロッカーがある。脱衣室のロッカーは 100 円が返却されない方式なので、貴重品はここに預けておこう。

湯元華亭の温泉の特徴は露天風呂の立派さであろう。露天風呂の浴槽は 3 つ。すべてが小屋組みの下に置かれ、露天風呂の横には涼しげな小さい滝がある。浴槽の湯温はどれもぬるめ。かなりの長湯が可能だ。一番奥の浴槽には様々な色のバラの花が 50 輪ほど浮かべられている。中に入ればセレブな気分になれること間違いない。さすがに「華亭」という屋号になっているだけのことはある。ただ、花のにおいはあまり感じなかった。

内湯には洗い場が 5 か所、浴槽が 1 つある。サウナ、水風呂はない。露天風呂を思いっきり楽しむことがこの温泉での作法。余計なものはいらないということであろうか。洗い場は 5 か所。シャンプー、リンス、ボディソープは具備されている。容器には大きな字でそれとわかるように書いてあるので、目が悪くても大丈夫だ。水栓はサーモスタット式。シャワーヘッドから出る湯の勢いが弱いのが残念であった。浴槽の湯温は露天風呂より高

めで適温である。

ちなみに老神温泉の湯は単純硫黄温泉（低張性弱アルカリ性温泉）で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進、慢性皮膚病、慢性婦人病、きりきず、糖尿病に効くという。

湯上りには休憩所で蕎麦を食することをお勧めしたい。華亭は体の外と中から五感のすべてが癒される施設である。

- **名称**：老神温泉 湯元華亭
- **所在地**：群馬県沼田市利根町大楊 1519-4
- **電話**：0278-56-4126
- **営業時間**：夏期(4月～11月)は平日 11:00～20:00、土日祝日 10:00～20:00、冬季(12月～3月)は平日 12:00～20:00、土日祝日 12:00～21:00
- **定休日**：月曜日（祝日の場合は翌日休み）、12月31、1月1日
- **入浴料**：3時間大人 650 円、小人 400 円、6時間大人 850 円、小人 600 円、1日大人 1,050 円、小人 800 円
- **サウナ**：なし
- **サウナ内のテレビ**：なし
- **取材日**：2013年10月19日（土）
- **取材**：銭湯愛好会・東京支部